

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		商品プロモーション支援				所管	文化産業観光部 産業振興課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	11	計画事業名	商品プロモーション支援		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化						[事業開始] 平成 24 年度		
		[小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援						[終了予定] - 年度		
		[施 策] ③企業力の向上支援								
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	商品プロモーション支援事業助成金交付要綱(事業団)					
	事業対象	直接の対象 : 主に製造業の区内中小企業 最終的な対象 : 区内中小企業								
	事業目的	製造事業者の販路拡大とデザイナーの区内定着								
	事業内容 [29年度]	区内に事業所を構えるデザイナーに、デザインを依頼して、製品パッケージ、印刷物(チラシ、カタログ)、販促物(バナー、ポスター)の制作を行う製造事業者に対し、デザイン委託費用の一部を助成する。 助成率: デザイナーに支払うデザイン委託費用(印刷費用は除く)の2分の1以内で、15万円を限度								
委託の有無	なし		委託内容	なし						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	相談件数		件	15	13	15	13	15	86.7%
		成果指標		製造事業者とデザイナーマッチング件数	件	10	11	11	9	10
	決算額 (単位: 千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				802		803		838
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				0		0		2
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				1,343		1,306		1,183
		総経費				2,145		2,109		2,023
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0		0		0
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				672		653		591
一般財源 (区負担額)				1,473		1,456		1,432		
前回評価から29年度に改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	デザインによる付加価値をつけた、新商品の開発や新たなプロモーション促進は有効な手法であり、外部のデザイナーを活用してこれを実現しようとする区内製造事業者は増えつつある。また、台東デザイナーズビレッジの卒業生をはじめデザイナーの区内開業も進んでおり、事業者間の連携を支援する必要がある。							
	効率性	3	コストや効率性に大きな変化はない。引き続き、都の補助金を活用するなど、コストの低減を図っていく。							
	手段の適切性	3	デザイン委託費用の一部を助成することで、区内製造事業者が区内デザイナーと連携を図るきっかけとなっている。他に類似の制度もなく、適切な手段である。							
	目的達成度	3	製造事業者とデザイナーのマッチング件数は、ほぼ目標に達しており、製造事業者の販路拡大とデザイナーの受注確保という成果に繋がっている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
本事業は、製造事業者と本区に集積が進みつつあるデザイナー、クリエイターとが連携し、新たな商品の創出や、商品の魅力向上を図るきっかけとなっている。このことは、製造事業者の販路拡大のみならず、デザイナーの区内定着や、ものづくりのまち台東区の魅力向上、活性化にも繋がることから、維持とする。						維持		拡大改善維持縮小廃止・終了		